

東北地方太平洋沖地震の被災地域の復興支援について

2011年4月7日

ヤフー株式会社
Yahoo!基金

東日本大震災 Yahoo!基金からの寄付（2回目）について

「東日本大震災 インターネット募金」のアドレス <http://bokin.yahoo.co.jp/>

Yahoo! JAPANが社会貢献事業の一環として提供する「Yahoo!基金」は3月11日に発生した「東日本大震災」の被害について、被害救援を目的としたインターネット募金を同日開始し、既に第1回目の寄付を日本赤十字社へ行いました。今回その第2回目となる寄付が決定しましたので、お知らせします。

【概要】

寄付先：中央共同募金会、各地方自治体（岩手県、宮城県、福島県）

内容：Yahoo!基金から8億円

内訳：中央共同募金会へ2億円、各地方自治体へ6億円（岩手県、宮城県、福島県に各2億円）

時期：本日以降、なるべく早く

※Yahoo!ウォレットを使ったクレジット決済の場合、募金から実際の入金までのタイムラグが発生してしまうことや最も有効な寄付先などを検討するため、一度に募金全額ではなく、数回に分け、なるべく早く、適切な場所に寄付をしていきます。

【これまでの流れ】

- ・3月11日：Yahoo!基金、緊急災害募金を開始
- ・3月14日：Yahoo!基金およびYahoo! JAPANから、それぞれ1回目の寄付が決定。4億円を日本赤十字社へ（Yahoo!基金から3億円、Yahoo! JAPANから1億円）
- ・3月17日：緊急災害募金の合計金額が10億円を突破

- ・ 3月28日：Yahoo! JAPANから2億円の寄付を決定（2回目）（内1億円を防災科学技術研究所、中央共同募金会へ）
 - ・ 4月6日：壁紙購入による募金について、多くの支援者から壁紙を提供頂き、壁紙ギャラリーを公開
-

【Yahoo! JAPAN】 <http://www.yahoo.co.jp/>

ヤフー株式会社（市場名：東証1部/JASDAQ、銘柄コード：4689、本社：東京都港区、設立年月日：1996年1月31日、代表取締役：井上雅博）が運営するYahoo! JAPANは、1か月あたり約5161万人のユニークカスタマー数※と、1日23億6500万ページビューのインターネットの総合情報サイトで、検索、コンテンツ、コミュニティー、コマース、モバイル、スマートフォンなど多くのサービスを提供しています。

※Nielsen Online「NetView」、2011年2月、家庭もしくは職場からのアクセスによる。